

はじめに

子どもたちの学力向上は今や国民的な課題であり、徳島県教育委員会では最重点施策に位置付け、昨年度からは「徳島県学力向上推進事業」において子どもたちの「確かな学力」の育成に向けたさまざまな取組を推進しています。

具体的には、各学校に学力向上検討委員会を設置し、各校の実態に応じた学力向上策に取り組むとともに、全県を挙げた読書活動も展開しています。また、「学びの学校づくり」や「学力向上拠点形成事業」などにおける研究指定校・重点校での実践研究も積極的に推進しています。

このような中、昨年4月には全国の小学6年生及び中学3年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」が実施されました。さらに、7月には、本県の小学5年生と中学2年生を対象とした「徳島県学力調査」を実施いたしました。これらの調査結果から、本県においても、「知識や技能等を実生活に活用する力」や生活習慣等に課題があることが明らかになりました。

県教育委員会といたしましては、ここに、「徳島県学校改善支援プラン」を策定し、「徳島県版：『学力・学習状況』改善サイクル」の確立をめざし、「みんなでする つづけてする とことんする」をキャッチフレーズに、これからも全力で学力向上に取り組んでまいります。

各市町村教育委員会及び学校におかれましては、本プランの趣旨を御理解いただき、家庭や地域社会とも十分に連携をとりながら、自らの教育活動の検証・改善を推進していただくとともに、「学校版：『学力・学習状況』改善プラン」を作成し、学力向上に積極的に取り組んでいただきますようよろしくお願いいたします。

平成20年1月

徳島県教育委員会

教育長 佐藤 勉